



2009年1月7日
富士スピードウェイ株式会社

スーパーママチャリグランプリ(第2回ママチャリ日本グランプリ)を開催

富士スピードウェイは、2009年1月10日(土)に『スーパーママチャリグランプリ』を開催します。

『スーパーママチャリグランプリ』は、“健康増進”“家族のふれあい”をテーマに、F1日本グランプリを始め各種レースの舞台となるレーシングコースを自転車で気軽に楽しんでもらうことを目的に2008年よりスタートしました。自転車を安全に運転できる方であれば誰でも参加でき、各チーム4～12名のライダーがカゴ付きのお買い物用自転車(通称ママチャリ)で、約4.6Kmのレーシングコースを交代しながら7時間走り続け、周回数を競う耐久レースです。

昨年は悪天候にも関わらず、510チーム(約7,000名)が参加し、白熱したレースが展開されましたが、今年は昨年の2倍の1050チーム(約11,000名)がエントリーし、更なる盛り上がり期待されます。

当日はパドックエリアやピット、クリスタルルーム、ピットビル3階スペースなどが開放され、またパドックエリアにはバーベキューやテント設営が可能なスペースを設け、参加者や応援のご家族の方々などがレースとともにレジャー気分を楽しむことができます。

賞典は全チームにトロフィーが、また特別賞としてBESTバーベキュー賞、BESTドレスサー賞、BESTパフォーマンス賞、BESTレースクイーン賞、ミスママチャリグランプリ賞などが贈呈されます。

詳細は富士スピードウェイホームページ(www.fujispeedway.co.jp)内ママチャリグランプリページをご参照下さい。



(注)ママチャリグランプリは年3戦が開催され、うち1・2戦は富士スピードウェイ場内のカートコースが舞台となります。今大会はシリーズの最終戦としてレーシングコースにて開催され、主旨に賛同した株式会社メガネスーパーがメインスポンサーとなっております。

以上

問い合わせ：東京営業部 広報総括課 03-3556-8511